

表 4-1 小学校 指導方法等について：設問ごとの回答一覧

【教科の指導に関する調査：算数】

(指導形態)

番号	内容	単位 (%)	H22	
(1)	「一斉指導」、「チームティーチング」、「習熟の程度に応じた指導」、「その他の指導方法」をどの程度の割合で実施しましたか。	①一斉指導	69.6	68.7
		②チームティーチング	14.8	14.4
		③習熟の程度に応じた指導	10.7	12.1
		④その他の指導方法	5.0	4.9

(指導方法・内容)

番号	内容	あてはまる			あてはまらない			H22	
		よく	やや	計	計	あまり	まったく		
(2)	計算などの練習を行うドリル学習を行った。	93.9	6.1	100.0	0.0	0.0	0.0	99.6	
(3)	算数の授業において、日常生活における事象との関連を図った授業を行った。	35.2	56.9	92.1	7.9	7.9	0.0	92.9	
(4)	算数の授業において、問題解決的な学習を積極的に取り入れた。	59.0	36.4	95.4	4.6	4.6	0.0	94.2	
(5)	算数の授業において、児童に何をどこまで達成するのかという具体的なめあてを示した。	61.7	36.6	98.3	1.7	1.7	0.0	95.3	
(6)	算数の授業において、児童にめあてと対応した自己評価をさせた。	32.4	50.4	82.8	17.3	16.7	0.6	74.9	
(7)	分数の意味を理解させるために、次の指導において指導方法を工夫しましたか。								
	①	具体物を等分したり、長さやかさを実際に分ける指導	66.7	31.2	97.9	2.1	1.9	0.2	95.2
	②	1に当たる大きさを常に意識させる指導	61.5	34.9	96.4	3.6	3.4	0.2	97.0
	③	数直線上のある点の大きさを分数で表す指導	62.8	34.1	96.9	3.1	2.9	0.2	97.9
	④	テープ図を使って、いろいろな長さを分数で表す指導	64.6	32.8	97.4	2.7	2.5	0.2	97.0
(8)	計算などの定着を図る学習を行うとき、単純な繰り返し指導にならないよう目標を設定させるなどの指導の工夫を行った。	33.9	56.5	90.4	9.6	9.4	0.2	83.1	
(9)	複合図形の面積の求め方を多様な方法で考えさせ、その考え方を交流するなどの指導の工夫を行った。	70.9	25.7	96.6	3.5	3.3	0.2	97.4	
(10)	図形の構成要素に着目して考えさせるために、児童に実際に具体物を操作させ、一つずつ構成要素を確認するなどの指導の工夫を行った。	49.6	44.3	93.9	6.1	6.1	0.0	94.6	
(11)	伴って変わる二つの数量の間にある関係をとらえさせるために、二つの数量の関係を順序よく表し、四則演算を行うなど、二つの数量の間にある関係を見付けさせる指導を行った。	44.3	50.0	94.3	5.7	5.7	0.0	95.7	
(12)	式を読む力を付けるために、式を与えて問題作りをさせるなどの指導の工夫を行った。	26.4	55.2	81.6	18.4	17.8	0.6	77.7	
(13)	友達のと自分の考えを比べさせるために、それぞれの考え方や解き方を説明させるなどの指導の工夫を行った。	68.0	29.5	97.5	2.5	2.5	0.0	97.9	
(14)	分かっていることや求めることが何かを考えながら問題を読ませるために、線分図や表などで、問題文にある数量の関係をまとめ表現させるなどの指導の工夫を行った。	47.7	46.6	94.3	5.8	5.6	0.2	91.8	
(15)	自分の考え方や解き方を説明させるために、話型を示して、自分の考え方を説明しやすくさせるなどの指導の工夫を行った。	49.4	41.0	90.4	9.6	8.6	1.0	87.5	
(16)	考え方や解き方を絵や図などに表したり、まとめたりさせるためにまとめ方の手がかりになるものを提示したり、ノートに貼らせたりするなどの指導の工夫を行った。	45.8	45.0	90.8	9.2	8.8	0.4	88.9	